



AIDS UPDATE No.131 2021/2/10

発行者：広島大学病院 エイズ医療対策室 内線5351

中四国エイズセンター <http://www.aids-chushi.or.jp>

ノープロブレム！のーぷろぶれむ！NO PROBLEM～！

輸血部 山崎尚也



ああ…とうとうヤマサキは違う世界へ旅立ってしまったか…。いや、違う違う！確かにこのコロナ禍で家と職場の往復のみという修行に音を上げてしまいそうな状況ではありますが、スキル『引きこもり』を中校生のときに習得済みのヤマサキにとってはなんてことはありません。しかし、3人の我が子らに対しては不憫に思わざるを得ませんがね…（というかこの文体を書く奴がちゃんと子育てできてるの！？というツッコミが聞こえてきそう）。

話が脱線というかむしろ線路にも載っていない感が否めませんが、文頭の「NO PROBLEM！」は実は前振りなんです。介護施設向けにHIV/AIDSのパンフレット作製をしております、先日完成いたしました！その題名なんですね～。内容は題名の通り、HIV陽性者の介護をする上で注意すべきことは何もないよ、問題ないよ、ということに終始しております。

「たったそれだけを伝えるためにパンフレットを作ったの?!」と驚かれる方もいるかもしれませんが、これがなかなか浸透しないんですよ、なぜか…。ヤマサキがここで働き始めて早8年が経とうとしていますが、HIV陽性者に対する偏見や差別がなくなる兆しがありません。その状況を打破すべく、誰の目にも留まるデザイン、一旦ページを開けば次のページに、となるように作り込んでおります！ぜひ一度お手に取っていただき、ご確認くださいませ。



あなたはヤマサキのこだわりポイントをいくつ見つけられるでしょうか？！

はて？ヤマサキの職業は何だったっけ？デザイナー？編集者？本職をこなすために診療棟や入院棟に行くと、「おっ！先生今日は仕事してますね～」って言われるんですけど…。ヤマサキはちゃんと毎日仕事しておりますぞ、パソコンの前で…。それではまたヤマサキが登場するまで皆様お元気で！

See you !

ヤマサキ ナオヤ

コロナ禍でのオンライン研修会開催

今回は、コロナ禍が続く中、中国四国ブロックでのHIV関連研修会をどう開催したかについてご紹介します。



中国四国地域の各県から医療従事者が集まる研修会を行うことのリスクを考え、迷いながら、方法を模索していきました。中止とした研修会もありますが、少人数対象の研修会では、換気・消毒など感染防止対策を徹底し、会場で開催したものもあります。また、オンライン開催とした研修会もありますので、その一つについてご報告したいと思います。

私達が初めて開催したオンライン研修会は「令和2年度第1回HIV/AIDS専門カウンセラー研修会」です。例年、この研修会では講義だけでなく、事例検討やロールプレイを行っています。しかし、今回はオンラインで同じプログラムを行うのは難しいと判断し、講義とグループワークの研修会とすることにしました。

オンライン研修会を初めて運営し、難しさや緊張感もありましたが、オンラインならではの良さも手ごたえも感じました。

手ごたえの一つは、何と言っても、参加者からの質問が多かったことです。講義を聞きながら浮かんだ疑問点をリアルタイムにチャットで共有できること、大勢の中で挙手をするよりも質問のハードルが低いことが要因だったのではないのでしょうか。チャットの質問に講師が答えるというやり取りを続ける中で、口頭での質問も増え、参加者の積極的な姿勢を感じた研修会でした。

「中四国エイズセンター」のホームページのスタッフブログに、オンライン研修会開催に当たって工夫したことを記事にしています。そちらもご覧いただければ嬉しいです。

(公認心理師 喜花伸子)

研修会開始前のオリエンテーションとして、このようなスライドを流し、研修会のルールを事前に共有しました。



広島市

「パートナーシップ制度」開始

同性カップルでの結婚が認められていない日本において、同性カップルを結婚に相当する関係だと証明する「パートナーシップ制度」が全国で広がりつつあります。2015年に東京都渋谷区・世田谷区で導入されて以降、2020年12月

時点で、全国約67の自治体が導入し、広島市でも2021年1月から「パートナーシップ宣誓制度」が開始されました。

広島市の場合、市営住宅への入居申し込みや、り災証明書

交付を本人に代わりパートナーが申請できるようになりました。

さらに兵庫県明石市では、同性カップルを婚姻と相当の関係とし、その子どもとの親子関係も自治体として認める「パートナーシップ・ファミリーシップ制度」が、2021年1月から導入されました。医療機関でパートナーや子どもの病状説明や入退院の手続き等の際、家族としての対応が可能になることや、これまで住民票の続柄に「同居人」という続柄しか選択できなかったパートナーが「縁故者」を選択できることなどが含まれています。



「ウェルカミングアウト」な社会を目指し

各自治体でパートナーシップ制度が広がる一方、学校や職場内で、セクシャルマイノリティに関する差別やいじめを受けた経験を持つ当事者は、7割を超え



るとい調査結果があり、世間一般には、まだまだセクシャルマイノリティに対する理解が乏しい現状がうかがえます。

「ウェルカミングアウト」な社会とは、「welcome」と「coming out」を合わせた造語で、「私は自分と違うものを受け入れるよ」「抱えている悩みを打ち明けてくれることを歓迎するよ」というような意味です。色々な性があることを、私達ひとりひとりが自分のこととしてとらえ、お互いを否定せず認め合うことで、ウェルカミングアウトな社会が実現する一歩となるのではないのでしょうか。

(看護師 佐々木美希)



SOGIハラとは・・・好きになる人の性別（性的指向：Sexual Orientation）や自分がどの性別かという認識（性自認：Gender Identity）に関連して、差別的な言動や嘲笑、いじめや暴力などの精神的・肉体的な嫌がらせを受けること。また、望まない性別での学校生活・職場での強制異動、採用拒否や解雇など、差別を受けて社会生活上の不利益を被ること。それらの悲惨なハラスメント・出来事全般を表す言葉。



H I V 診療のチーム医療

～院外薬局との連携～

HIV診療チームのカンファレンスでは、事前に同意が得られている患者さんの場合、必要時、緑風会薬局の薬剤師さんにもカンファレンスに参加をしてもらい、病院と院外薬局との連携を図っています。

広島大学病院の前にある緑風会薬局の薬剤師 小川和彦と申します。

抗HIV薬は近年飲みやすい薬が増えていますが、今のところ生涯、毎日続けて飲まなくてはならない事には変わりはなく、服薬を生活の中に組み込む事は大変です。また、しっかりと飲んでいても他に飲んでいる薬やサプリメントなどによって、抗HIV薬の効果に影響する事もあります。

また、HIV感染者も高齢化が進むと処方される薬の種類が増えるため注意が必要です。服薬を継続するための工夫や併用薬との飲み合わせについては薬局薬剤師へ是非相談してください。気軽に相談できる薬局薬剤師(かかりつけ薬剤師)がいると、安心した治療を受けられるのではないのでしょうか。

お気軽にご相談ください。



中四国エイズセンターのホームページを随時更新しています

中四国エイズセンターとは、中四国ブロックのエイズケアの包括組織として、「広島大学病院」「県立広島病院」「広島市民病院」の3つのブロック拠点病院と、広島県臨床心理士会を中心に、相談・検診・診療・研修・研究・情報発信などを行い、一人でも多くの方がエイズへの不安から解放されるよう活動しています。ホームページでは、HIV/エイズに関する情報や新しいコンテンツも公開しています。

また2016年にエイズ医療対策室が開発した、受診/服薬継続をサポートするアプリ「せるまね」は、より使いやすく、2021年の春にバージョンアップ予定です！

中四国エイズセンター Chugoku-Shikoku Regional AIDS Center

HOME 一般・患者の支援へ FOR GENERAL ケア提供者の支援へ FOR CARE PROVIDERS 当センターについて ABOUT OUR CENTER インフォメーション INFORMATION

3つのブロック拠点病院を中心に活動
中四国地方のHIV感染症の包括的ケアの発展をはかります。

血友病被害者の方への支援～コロナウイルス感染症対応について～

- 1 血友病の方へ 血友病被害者の方への電話診療（処方）について
- 2 血友病の方へ 社会福祉法人はげき福祉事業団より～被害者の新型コロナウイルス対策
- 3 COVID-19診療における血友病および難治性血栓症の相談窓口のお知らせ（日本血栓止血学会より）

support 1 一般・患者の皆様へ For General
専門スタッフがお話を聴き、相談のサポートを行います。
血友病被害者の方への相談窓口
お話を聴いていきます。など

support 2 ケア提供者の皆様へ For Care Providers
専門家による院内でのHIV/AIDSに関する教育・研修や相談応答を行います。
研修・会議のご案内
エイズ関連の研修、など

当センターについて About Our Center
3つの拠点病院を中心とした中四国地方のエイズケアの包括組織として活動しています。
中四国エイズセンターとは エイズセンターの概要 5/2

医療従事者の支援へ 研修・会議のご案内 一般 新着情報・トピックス NEWS 一般

- 2020/12/24 第3回 薬剤師のためのHIV薬物療法実践研修会の開催を開始しました。
- 2020/12/24 1月のイベントカレンダーに令和2年度4回エイズ拠点病院会議（3拠点合同会議）のご案内を掲載しました。
- 2020/12/16 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、令和2年度 社経研HIVオンライン研修会の日程と開催方法を変更いたしました。
- 2020/12/23 スタッフブログに「自衛について」を掲載しました。
- 2020/12/23 研究・学会発表ページに「血友病被害者の方の生活に関する課題」を掲載しました。
- 2020/12/22 エイズ関連 社会にHIV伝染機種の制御研究報告書 藤島 2019年度、2020年度報告書、3年間のまとめを掲載しました。
- 2020/12/21

広島大学病院開発

病院受診 / 服薬継続を
管理サポートするアプリ誕生！

プライバシー
保護機能が
安心！

せるまね